ヤコブ 1:22-27　　2014.6.1 基本原則Ⅲ1-6

生活を一新する

-確信をもってみことばを用いる-

〈序〉心を明け渡す(思い巡らし、記録し、祈る)

Ⅰ.思いを明け渡す(明確な確信をもち、みことばを暗記する)

1. 正しくみことばを用いる決意　Ⅱテモテ 2:14-15, Ⅱペテロ 1:19-21, 3:14-18

著者の意図を考える

2.聖書--一つの長編物語　ルカ 1:1-4, 24:44-47、使徒 1:1-2, 8:32-35

一つのストーリーと

3.聖書の基本単位-各書、各部分の学び　ピリピ人への手紙

原則を引き出す

4.聖書解釈を助ける小図書館を築く　マタイ 5:17-18,使徒 17:11, Ⅱテモテ 2:15, 4:13

参考図書を用いる

5.聖書に熟達するための計画　ヘブル 5:11-14、Ⅰペテロ 2:1-2

生涯計画を立てる

Ⅱ.生活を明け渡す(決断し、目標を定め、習慣化する)

1.みことばを素直に受け入れよ! 21v

2.みことばを実行する人になれ! 22v

3.みことばを共有する人になれ! 28v

また、みことばを実行する人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者であってはいけません。(ヤコブ 1:22)

分かち合いのための質問

1.「確信をもって聖書を用いる」5回の基本原則シリーズのメッセージと分ち合いで、あなたは何を学びましたか。
2."生涯をかけて聖書を学び続ける"ために、個人的に、教会のプログラムを用いて、どんな計画を立てますか。
3.では最後に、今回、暗唱聖句として神が語ってくださり、あなたが選んだみことばを教えて、諳んじてください。